

不審者対応マニュアル

沖縄県立はなさき支援学校

1. 基本方針

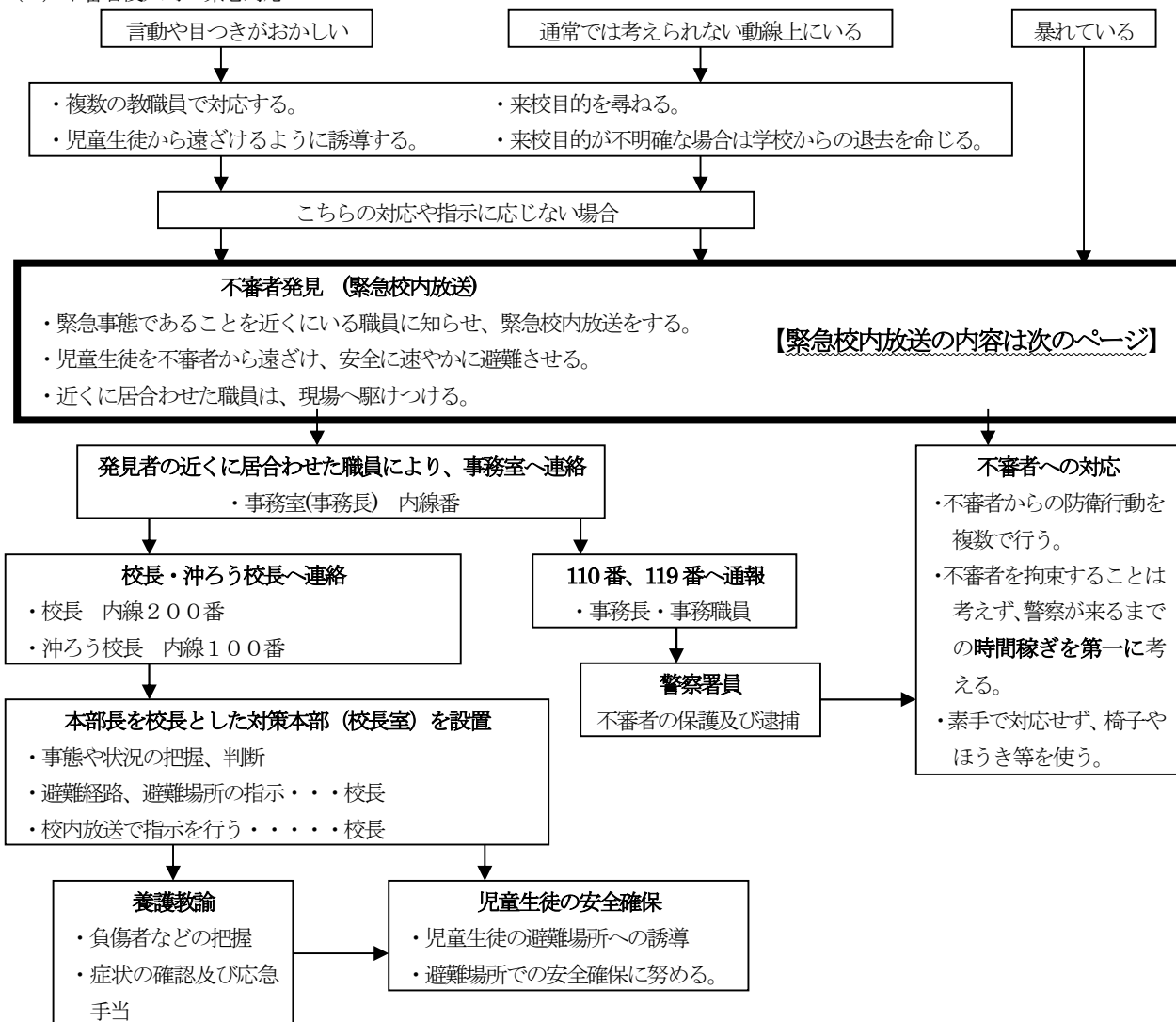
- (1) 来校者は、記載簿に日時、来校理由などの記入、更に名札を携帯させ、不審者の早期発見・早期対策につなげる。
- (2) 不審者侵入の際、児童生徒の安全確保を第一に、冷静で的確な判断と指示が図られ、日頃から緊急時に対応ができるよう避難訓練や研修を実施し、非常事態に対する意識を高める。
- (3) 緊急時の職員相互の連携がうまく図られるように、役割分担の周知徹底を図る。

2. 不審者への対応

(1) 不審者の見極め

- ・来校者としての名札の有無
- ・普通の動線として逸脱はないか
- ・凶器の所持はないか
- ・理解しがたい言動はないか
- ・子供への不自然な接触はないか

(2) 不審者侵入時の緊急対応



3. 不審者侵入時の職員役割分担

校長	学部主事	担任	養護教諭	事務長・事務職員
<ul style="list-style-type: none"> ・陣頭指揮 ・職員への連絡、調整、指揮 ・緊急放送 ・教育委員会への報告 ・警察との連携 ・歩道対応 ・被害児童等の家庭訪問 ・PTA 役員への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難状況の掌握 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導 ・児童等の人員確認 ・安全指導 ・保護者への連絡、引き取り ・被害児童等の家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・応急処置 ・医療機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応 (110番、119番) ・各種連絡など

緊急校内放送

「はなさき太郎さん(はなさき花子さん)が荷物をもって、〇〇〇に来ています。関係する職員は対応お願いします。」

※ 『はなさき太郎』が不審者 ⇒ 『太郎』『花子』は性別をあらわしている。

『荷物』は不審者が持っている危険物、

『〇〇〇』が不審者のいる場所、をあらわしています。

例えば・・・。

男性の不審者が棒のような物を持ち、体育館前に立っている場合。

「はなさき太郎さんが荷物をもって、体育館前に来ています。関係する職員は対応お願いします。」

女性の不審者が何も持たずに運動場にいる場合。

「はなさき花子さんが運動場に来ています。関係する職員は対応お願いします。」

※ あくまで、この符丁放送は、不審者を興奮させないため、また、周りの住民や校内にいる児童・生徒の不安をあおらないようにするためのものである。

しかし、

万が一、緊急を要する際には、この符丁は使用せずに緊急放送を行う。